



気候変動を、
“傍観”しない。

特集 行動しよう、私たちの未来のために
COP28で学生使節団が決意表明

- 世界水準の学びへ
- 妊産婦にやさしい環境づくりを

行動しよう、 私たちの未来のために

COP28で学生使節団が 決意表明

いま、地球が直面する気候変動問題。豊かな環境を守り次世代に繋ぐため、脱炭素社会への転換は先送りの許されない喫緊の課題です。県は、これからの時代を担う若者のリーダーシップに期待し、都道府県として初めてユース世代を「国連気候変動枠組条約締約国会議（COP）」に派遣。世界と日本の現状認識を深めるとともに、若者が行動することの意義を訴えました。

若者が世界に発信

昨年12月、ドバイ首長国で開催されたCOP28。鳥取県内の学生3人が使節団として参加し、日本政府が設置したジャパンパビリオンでのプレゼンテーションに臨みました。日本人の環境意識が他の国に比べると低いと言われる現状を踏まえ、価値観の転換の必要性や次世代を担う若者が意識を高め行動することの重要性などを提起。協

力しあえる仲間を求め、世界に向けて交流を呼びかけました。

ユース世代のCOPへの参加は、世界的に見れば珍しいことではありません。ですがこれまで日本からの派遣は稀で、都道府県主体の派遣事業は今回が初めてでした。県は、新しい時代を切り拓く若い世代にこそ世界を体感してもらおうべきと、学生派遣を企画。国際機関イクレイ（※）の後押しも得て実現に漕ぎ着けました。

学生使節団の3人。会場のエキスポシティ・ドバイにて

(右から)

米子工業高等専門学校2年 小島 翼さん

公立鳥取環境大学4年 横山 椋大さん

公立鳥取環境大学3年 三谷 菜摘さん

まずは仲間づくりを



使節団リーダー 公立鳥取環境大学4年

よこやま りょうた
横山 椋大さん

使節募集を知り、応募を即決しました。私は環境問題を社会問題の側面から捉え、発信するジャーナリズムに携わりたいと考えています。それに向けて自身を成長させられるまたとない機会だと感じたからです。

現地では、「仲間づくり」を強く意識しました。世界の多くの国では、若者こそが宝であり課題解決に向けた主役だと捉えられています。脱炭素社会実現を目指す仲間たちとネットワークを築き、学び、視野を広げることが重要だと考えました。

今回の滞在では自分自身の知識不足も痛感しましたが、この経験は大きな財産。自分たちの世代が脱炭素社会に向けて旗を振っていくんだという気概を持って、今後も自分にできることを追求していきたいと強く思っています。



経験糧に歩みを進める

プレゼンテーションのほか、先進自治体であるトゥルク市（フィンランド）市長との面談や、専門家をゲストに招いてのトークセッション生配信を実施。さらに各国の行政関係者や学生、研究機関等との意見交換を行い、現地でも注目を集めました。

こうした活動を通して、各国のさまざまな取り組みを学ぶとともに、「立場や文化の異なる世界中の国々が同じゴールを目指す難しさも肌で感じた」と話す使節の三谷さん。「私たちに何ができるのか、鳥

取県にどのような形で還元できるかを模索したい」と意気込みます。化学を専攻し研究する小島さんは、「目指す未来を描き、そこから逆算して今ある技術をどう発展させていくのか。広い視野で研究開発を進めることが重要だと感じました」と自身の将来像も見据えて語ります。そして、「人の意識が変わらなければ社会は変わりません。それを自分たちの世代が積極的に発信していきたい」と力強く締めくくったリーダーの横山さん。この経験を糧に、若き使節たちが脱炭素社会実現に向けた推進力となることが期待されます。

県は、環境と健康を守りながら快適に賢く住まう「とっとりエコライフ構想」を提唱し、「トットリポー！」の愛称で推進を図っています。自然豊かな地域特性を生かしながら、再生可能エネルギーの導入を推進しながら、電気自動車の普及促進や、高断熱・高气密の健康省エネ住宅「NEEST」の導入促進など省エネ型のライフスタイルへの転換を進めることで、無理なく脱炭素社

環境施策の先進地へ

会の実現を目指します。気候変動問題は、温暖化の進行による自然環境への影響に加え、豪雨や猛暑などといった自然災害の激甚化との関連も指摘されています。原因となる国内の温室効果ガスのうち約6割が個人や家庭に起因するとの分析もあり、個人への行動が及ぼす影響は小さくありません。私たち一人ひとりが環境問題に目を向け、行動することが今まさに求められています。



鳥取の若者が世界に向けて連携を呼びかける



トゥルク市長ミーナ・アルヴェ氏との面談。世界的な先進自治体のトップの声を聞く極めて貴重な機会に



他国ユースとの意見交換。知識の豊富さ、意識の高さを実感し身が引き締まる

鳥取県が企画したトークセッション生配信には、東京都特別区長会を代表して来場された葛飾区長青木克徳氏(左端)も参加



写真：葛飾区提供



トットリポー!

CO₂削減の取組が「ポーン!ポーン!」と上がって、環境施策の先進地としてREBORN(レベルアップ)する。そして取組の輪がリボンのようにつながる意味を込めたロゴマーク。CO₂の文字をリボン化し、青丸でゼロを表現

COP28学生派遣報告会

COP28会場での活動報告を映像などでご紹介するほか、支援機関を交えたディスカッション、次のアクションへのキックオフを予定。

- 期日/2月16日(金)
- 場所/鳥取市内

詳細はこちら



問 県庁脱炭素社会推進課

☎0857-26-7205 F 0857-26-8194





世界水準の学びへ ~倉吉東高国際バカロレア(IB)教育が今春本格始動~

IB教育プログラムに挑む



倉吉東高校1年 ^{たなべ そうたろう} 田辺 湊太郎さん ^{はしい みゆ} 橋井 美汐さん

(田辺さん・倉吉西中出身)

授業の中には自分なりのものの見方や他人との違いについて自覚、考察する「知の理論(TOK)」という探究活動の科目もあり、正解がない難しさを感じることもあります。また、語学力も培われますので、海外の大学を目指すことを考えています。

(橋井さん・赤碕中出身)

授業は予習が特に大事で、土台を作ってから臨むことを大切にしています。数学のアプローチなどから得た「学び方」を活かして「書く」「話す」力も磨いていきたいです。

「正解」は与えられるものではなく自ら考え探究するもの。倉吉東高校が令和4年9月に認定された「国際バカロレア(IB)」教育の本質はそこにあります。私立校の認定が多い中、倉吉東高校は公立校として日本海側初の認定校となり、全国から注目を集める存在となりました。

生徒は、6つの科目と3つの「コア」と呼ばれる科目からなる2年間のカリキュラムに基づき学習を通じて、世界に通用する論理的思考力や表現力、コミュニケーション能力などを身につけます。日本の高校卒業資格と、高校3年次の11月に世界一斉に実施される全世界共通試験の成績による修了資格の両方を取得することが可能です。

英語と数学はなんと全て「英語」での授業。日本語で授業が行われる歴史・理科も「英語」のテキストを使用することになります。現在、1年生の希望者等から選抜された8名の生徒が、今年4月から開始される「IB1期生」として事前指導を受けています。専門教室の整備やPR活動を通じて地域や先生たちの熱意も高まりを見せています。



倉吉東高校 校長 ^{ふくみつ ひろし} 福光 浩さん
IB部主任 ^{そん ちりょん} 宋 志連さん

本校では現在、本格的なIBの準備段階の授業を行っていますが、IB1期生となる生徒たちは自分たちの意思でIBを選択した生徒たちですので、自然体で授業に取り組んでいます。学校としてIB生たちを全力でサポートしたいと思います。

また、先日行った地域向けの説明会ではさまざまな立場の方々からご意見やご質問をいただきました。IBのプログラムを本校だけのものとして捉えるのではなく、県全体に波及していくように取り組んでいきたいと思っています。



IB教育認定
世界基準の証であるロゴは厳格な管理を求められる





妊産婦にやさしい環境づくりを

妊産婦や
育児中で
不安な方

「とりともっと」(電話・メール相談)

妊娠中・産後の体調や育児に関して、不安なことや心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

(委託先：一般社団法人鳥取県助産師会)

■相談日時

月曜日～金曜日 午前10時～午後4時

■電話番号

090-7543-8206、または 080-6300-8732

メール相談も受け付けています。詳しくはこちら>>



マタニティマーク

妊産婦が身につけることで、周囲の方々が妊産婦への配慮を示しやすくするマーク。



ハートフル駐車場

妊娠7か月以降の方や産後1年半までの方(1歳半未満の子ども同伴の場合に限る。)などが利用できる専用駐車場を示すマーク。

(高齢などで歩行が困難な方も利用可)



子育て応援駐車場

妊娠中の方や就学前の子どもを連れた方などが安心して乗り降りできる優先駐車場を示すマーク。



▶▶ 問 マタニティマークのこと>> 県庁家庭支援課 ☎0857-26-7572

問 ハートフル駐車場のこと>> 県庁福祉保健課 ☎0857-26-7142

問 子育て応援駐車場のこと>> 県庁子育て王国課 ☎0857-26-7573

妊娠中や、乳幼児を連れてみると、移動や車の乗降に何かと負担がかかるもの。特に妊娠中は赤ちゃんや母親の健康維持にも注意を払う必要があります。外見では妊婦とわからなくても、つらい症状を抱えている場合もあります。

「マタニティマーク」は、妊産婦の方が安心して健やかに過ごせるよう、周囲に配慮を促すものです。身につけている方を
見かけたら、サポートを必要と
していないか、少しだけ気を配ってみてください。
公共交通機関では席を譲る、階段などでは手荷物やベビーカーを運ぶのを手伝うなど、ちょっとした気配りや心配りが妊産婦の負担を軽くします。



また、県では対象者専用の「ハートフル駐車場」や優先駐車スペース「子育て応援駐車場」の普及を推進しています。皆さんのご理解ご協力をお願いします。
妊産婦にやさしい環境を社会全体で作っていきましょう。

子育て応援駐車場整備促進事業補助金

駐車スペース整備費用の一部を補助します。

区分	要件
対象事業者	県内に店舗・事業所を有する法人または個人
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ●舗装面へのマーク表示経費 (未舗装駐車場の舗装化経費は対象外) ●駐車区画拡張に伴う区画線、車止めの整備経費 ●看板設置経費 (基礎ブロックの設置等により看板を地面に固着させるものに限る) ●上記整備に伴い不要となる既存資材等の撤去経費

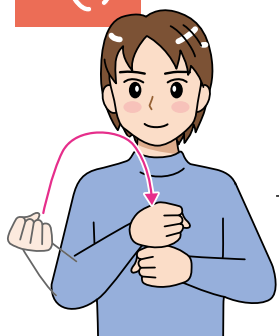
マーク素材、看板の表示例、補助金交付要綱及び申請様式は、とりネットから入手できますので、ご活用ください。

掲載ページはこちら>>

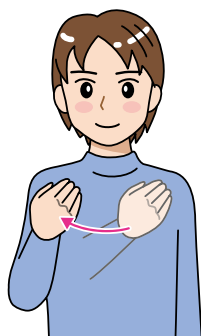




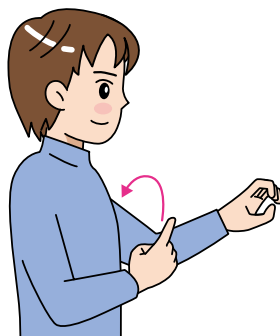
手話を覚えてみよう▶▶「再生可能エネルギー」



左手拳の上に右手拳を右から持ち上げるようにのせて立てる



湾曲させた右手の指先を左胸にあててから右胸にあてる



左手で指文字「エ」を示し、左腕に右手人差指で力こぶを描く

県では、2050年のカーボンニュートラル(※)実現を目指し、再生可能エネルギーの普及促進などを柱とした「とっとりエコライフ構想(愛称:トットリボン!)」を提唱し、推進に取り組んでいます。

※温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること

鳥取県は「再エネ100宣言RE Action」アンバサダーです。詳しくはこちら▶▶▶



監修/公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
☎0859-30-3720 📠0859-30-3131



読者の声

(12月号の意見・感想から)

- 「relay the local 鳥取県」の取り組み素晴らしいですね。地域への想いを繋いでいく事は地域住民の心を沈んだままにさせない新たな希望を感じます。(70代)
- 「誰にとっても自分ごと」というワードが印象的でした。全員が自分ごとと捉え、性に関しても理解しあえる社会になっていけばと願っています。(30代)
- コロナが5類に移行し、自分自身気が緩んでいたところもあるので、with感染症を念頭に過ごしていきたいと思いました。(30代)



12月号には2,002人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

DATA

県人口/536,556人
(男 256,861人、女 279,695人)
世帯数/221,852世帯
(2023年12月1日現在推計)



県産品プレゼント

星空マイメン(100g×4個)【5名】

令和5年度「食パラダイス鳥取県」特産品コンクール総合グランプリ受賞。星空舞の米粉と馬鈴薯澱粉のみで作られた新感覚麺です。主食としてはもちろん、副菜やおやつなど色々なアレンジが楽しめるのも嬉しい♪

問 株式会社エミリンクジャパン
(米子市)



国際的に通用する大学入学資格が得られる総合的な教育プログラム「国際□□□」。倉吉東高校が令和4年9月に山陰初の認定校に。空欄に入るのは次のうちどれでしょう

- ①バカロレア ②バカレロア ③カバレロア

【応募方法】

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

■応募締め切り 2月20日(火)必着



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>

◎1月号のクイズの答えは「①ヒート」でした。



LINE
@tottori.pref_line



Instagram
@tottoripref



X (旧Twitter)
@tottori_kouhou



Facebook
@tottori.pref.kouhou



問 問い合わせ先 申 申込先 ☎ 電話 📠 ファクシミリ ✉ メールアドレス

ボランティアを募集しています!

10月の大会当日だけでなく、県が実施するPRイベントなどへの参加や、ボランティアの皆さんでおもてなしを考えるミーティングなど、大会開催までにもさまざまな活動を予定しており、すでに昨年から多くの方にご参加いただいています。また、研修会の参加者からは、「ボランティアの意義を考える機会になった」「違う世代の人と話す機会となり、良い経験ができた」などの感想も。ボランティアの楽しみ方や面白さを感じていただく機会にもなっているようです。都合の良い時間や業務内容を選んで参加することもできますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

ボランティアの登録・
お問い合わせ

ねんりんピックはばたけ鳥取2024
ボランティアセンター(鳥取県社会福祉協議会内)
☎0857-59-6338 📠0857-59-6340



参加しよう!
もりあげよう!

第36回全国健康福祉祭ととり大会

ねんりんピック はばたけ鳥取2024

咲かせよう 砂丘に長寿と 笑みの花
令和6年10月19日(土)~22日(火)



リハーサル大会での活動。本大会のPRやグッズ配布、ブース運営など協力いただいています



県からの お知らせ

企画展 生誕200年 根本幽峨

—近世鳥取画壇の「黄金時代」最後の華—

幕末の鳥取藩絵師 根本幽峨の生誕200年を記念し、初の大規模回顧展を開催!



- 会期/
2月10日(土)~
3月20日(水・祝)
- 場所/
県立博物館(鳥取市東町)
第1・2・3特別展示室
- 観覧料/
一般700円
※高校生以下等無料

📍 県立博物館
☎0857-26-8042 📠0857-26-8041



税の無料相談会

「税理士記念日(2月23日)」にちなみ、税の無料相談会を開催。税理士が一人ひとりの相談に応じます。

日時	会場
2月22日(木) 午前10時~ 午後4時	とりぎん文化会館 1F 展示室 (鳥取市尚徳町)
	米子市立図書館 多目的研修室 (米子市中町)
2月22日(木) 午前10時30分~ 午後4時30分	みなとテラス 大会議室 (境港市上道町)
	倉吉パープルタウン レンタルスペース people (倉吉市山根)

※とりぎん文化会館会場は事前予約が必要です。

📍 中国税理士会鳥取支部事務局
☎0857-26-9563 📠0857-29-0622



ご家庭や学校・幼稚園、福祉施設などの除菌・衛生管理に 広告

Medical Care Water

人と環境に優しい微弱酸性消臭水 | メディカル・ケア・ウォーター

安心
安全
safety

除菌
antibacterial

消臭
deodorant

菌・ウイルスなどの対策、
人の集まる場所の衛生管理に。
またトイレ・生ゴミ等の
除菌・消臭にもご利用ください。



専用噴霧器

プレゼントキャンペーン実施中

6ヶ月以上メディカルケアウォーター原液をご契約の方に、専用噴霧器を進呈いたします! 詳しくは下記までお問合せください。

■お問合せは 株式会社 エヌ・ジー 〒680-0904 鳥取県鳥取市晩稲433

0120-673-237 クレジットやリース、定期ご購入にも対応いたします。

2月は「相続登記はお済みですか」月間 広告

相続登記の申請義務化に向けた 全国一斉【遺言・相続】相談会

開催日時 令和6年2月17日(土)
午前10時~午後1時

相談会場 [東部] 鳥取県立図書館 小研修室
[西部] 米子市公会堂 集会室1・2

相談方式 面談相談 (事前予約制) **相談無料**

予約・問い合わせ先 **0857-24-7024**
(平日午前9時~午後5時)

鳥取県司法書士会 鳥取県司法書士会 検索
鳥取市西町1丁目314-1

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。